

参考資料

1. 調査票

(1) 就学前児童保護者用

しゅうがくまえじどう ほごしゃよう
【就学前児童 保護者用】

伊賀市子ども・子育て支援に関する調査

● 調査ご協力をお願い ●

伊賀市では、平成27年度から平成31年度までを計画期間とする「伊賀市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、様々な子育て支援施策を実施しており、今後、平成32年度から平成36年度までを計画期間とする新たな計画を策定することを予定しています。

この調査は、次期計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「利用人数等の見込み」を算出するため、就学前児童（0～5歳児）の保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、ご回答いただいた調査の内容は、上記の目的にのみ利用させていただきます。アンケート調査の結果を公表することはありますが、回答者個人が特定されることは一切ありません。

今後の伊賀市における子育て支援において重要な資料となるものですので、たいへんご負担をおかけしますが、調査の趣旨を十分にご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

伊賀市

＜ご記入にあたっての注意事項＞

- ◆ この調査は、封筒のあて名のお子さんについてお答えください。
- ◆ この調査は、お子さんの保護者の方がお答えくださいますようお願いいたします。
- ◆ 問いによって、前問の回答に関連しているものがあります。ことわり書きに注意していただきながら回答を進めてください。
- ◆ 記入は黒のボールペンか鉛筆でお願いします。
- ◆ 回答が終わりましたら、記入もれなどがなければ確認していただき、同封の返信用封筒に入れて、1月4日(金)までに郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

問い合わせ先：伊賀市 健康福祉部 こども未来課 電話 0595-22-9654

お住まいの地域についてうかがいます

問1 宛名のお子さんは現在どちらの地区にお住まいですか。(○はひとつ)

1. 上野東部	9. 三田	17. 神戸	25. 島ヶ原	33. 阿保
2. 上野西部	10. 諏訪	18. きじが台	26. 河合	34. 上津
3. 上野南部	11. 府中	19. 古山	27. 柄田	35. 博斐
4. 小田	12. 中瀬	20. 花垣	28. 玉滝	36. 高尾
5. 久米	13. 友生	21. ゆめが丘	29. 丸柱	37. 矢持
6. 花之木	14. 猪田	22. 柘植	30. 山田	38. 桐ヶ丘
7. 長田	15. 依那古	23. 西柘植	31. 布引	39. わからない
8. 新居	16. 比自岐	24. 壬生野	32. 阿波	(町名)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(内 に数字でご記入ください。)

平成 年 月 日生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を 内 に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数： 人 末子の生年月月：平成 年 月 日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(○はひとつ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(どちらかに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はひとつ)

1. 父母ともに 4. 主に祖父母
2. 主に母親 5. その他 ()
3. 主に父親

問7 宛名のお子さんと同居しているご家族の人数は何人ですか(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。(内 に数字でご記入ください。)

人

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒問8-①へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒問8-②へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問9へ | |

問8-① 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

⇒ 問9へ

問8-② 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

⇒ 問9へ

問9 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所がありますか。(どちらかに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問9-①へ | 2. いない/ない ⇒ 問10へ |
|------------------|------------------|

問9-① 問9で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 保育所(園)・幼稚園・認定こども園 |
| 2. 友人や知人 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 近所の人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 子育て支援センター | 10. 市役所の窓口(こども未来課) |
| 5. NPO・ボランティア | 11. その他 () |
| 6. 保健センター・保健所 | |

宛名のお子さんの母親の就労状況についてうかがいます

問10 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。
（○はひとつ） 【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト：「フルタイム」以外の就労

問11-①～③は問10で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問11-① 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。（内に数字でご記入ください。）
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間 分

問11-② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず24時間制でお答えください。
（例）8時～18時（内に数字でご記入ください。）

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻：時分 帰宅時刻：時分

問11-③ 主な「勤務地（就業地）」をお答えください。（○はひとつ）

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 上野支所管内 | 5. 大山田支所管内 |
| 2. 伊賀支所管内 | 6. 青山支所管内 |
| 3. 島ヶ原支所管内 | 7. 伊賀市以外の三重県の市町 |
| 4. 阿山支所管内 | 8. 三重県外 |

問12は問10で「3」、「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。（○はひとつ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト：「フルタイム」以外の就労

問13は問10で「5」、「6」に○をつけた方にうかがいます。

問13-① 就労したいという希望はありますか。(○はひとつ)

※「2」を選んだ方は□内に希望する年齢を記入してください。

※「3」を選んだ方は希望する就労形態1つに○をし、パートタイム・アルバイト希望の方は希望就労日数・時間を□内に数字で記入してください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1)フルタイム

2)パートタイム、アルバイト等

→ 1週当たり□日 1日当たり□時間□分

※フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト: 「フルタイム」以外の就労

問13-② 問13-①で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに○)

1. 利用できる保育サービスなどが無いから
2. 子育てしながらできる仕事がないから
3. 自分の条件に合う仕事がないから
4. 家族などの理解が得られないから
5. 今は、子育てや家事などに専念したいから
6. その他()

宛名のお子さんの父親の就労状況についてうかがいます

問14 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。

(○はひとつ) 【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト: 「フルタイム」以外の就労

問15-①～③は問14で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問15-① 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(□内に数字でご記入ください。)

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり□日 1日当たり□時間□分

問15-② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間は、必ず24時間制でお答えください。

(例) 8時～18時 (内に数字でご記入ください。)

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻: 時 分 帰宅時刻: 時 分

問15-③ 主な「勤務地(就業地)」をお答えください。(○はひとつ)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 上野支所管内 | 5. 大山田支所管内 |
| 2. 伊賀支所管内 | 6. 青山支所管内 |
| 3. 島ヶ原支所管内 | 7. 伊賀市以外の三重県の市町 |
| 4. 阿山支所管内 | 8. 三重県外 |

問16は問14で「3」、「4」に○をつけた方にうかがいます。

問16 フルタイムへの転換希望はありますか。(○はひとつ)

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト: 「フルタイム」以外の就労

問17は問14で「5」、「6」に○をつけた方にうかがいます。

問17-① 就労したいという希望はありますか。(○はひとつ)

※「2」を選んだ方は 内に希望する年齢を記入してください。

※「3」を選んだ方は希望する就労形態1つに○をし、パートタイム・アルバイト希望の方は希望就労日数・時間を 内に数字で記入してください。

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1)フルタイム

2)パートタイム、アルバイト等

→ 1週当たり 日 1日当たり 時間 分

※フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労 パート・アルバイト: 「フルタイム」以外の就労

問17-② 問17-①で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに○)

- 利用できる保育サービスなどが無いから
- 子育てしながらできる仕事がないから
- 自分の条件に合う仕事がないから
- 家族などの理解が得られないから
- 今は、子育てや家事などに専念したいから
- その他 ()

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問19-①に示した事業が含まれます。

問18 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（どちらかに○）

1. 利用している ⇒ 問19-①～⑨へ
2. 利用していない ⇒ 問20へ

問19-①～⑨は、問18で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問19-① 宛名のお子さんは、平日の昼間、主にどのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（○はひとつ）

1. 公立幼稚園
2. 私立幼稚園
3. 認可保育所（園）（公立）
4. 認可保育所（園）（私立）
5. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
7. その他の保育施設（認可外保育所や託児施設）
8. その他（ ）

問19-② 問19-①で選んだ教育・保育の事業について、現在、どのくらい利用していますか。
1 週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、内に具体的な数字
でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。（例）9時～18時

1 週当たり 日
1 日当たり 時間 分（ 時 分～ 時 分）

問19-③ 問19-①で選んだ教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。（どちらかに○）

1. 上野支所管内
2. 伊賀支所管内
3. 葛ヶ原支所管内
4. 阿山支所管内
5. 大山田支所管内
6. 青山支所管内
7. 伊賀市以外の市町（具体的に： ）

問19-④ 問19-①で選んだ教育・保育事業の実施場所への主な通園手段は何ですか。
（○はひとつ）

また、内に送迎時間（片道）を記入してください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自家用車
4. 通園バス
5. 路線バス
6. 電車
7. その他（具体的に： ）

送迎時間は（片道）約 分

問19-⑤ 問19-①で選んだ教育・保育の事業に対して、どのように感じていますか。
次①～⑯の項目ごとにあてはまるものを、それぞれ選んでください。(○はひとつずつ)

		1 大変 満足	2 ほぼ 満足	3 ふ つ う	4 やや 不満	5 大変 不満
① 施設・環境（園舎・園庭・玩具など）	→	1	2	3	4	5
② 保育士・教員の配置状況（人員体制）	→	1	2	3	4	5
③ 子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）	→	1	2	3	4	5
④ 行事（保育参観や運動会など）	→	1	2	3	4	5
⑤ 食事やおやつ	→	1	2	3	4	5
⑥ 病気やケガの時の対応	→	1	2	3	4	5
⑦ 解放保育・人権保育の充実（人権尊重の取り組み）	→	1	2	3	4	5
⑧ 保護者への情報伝達	→	1	2	3	4	5
⑨ 悩みごとなどへの相談対応	→	1	2	3	4	5
⑩ 保護者の要望・意見への対応	→	1	2	3	4	5
⑪ 利用者間のネットワークづくり	→	1	2	3	4	5
⑫ 安全対策	→	1	2	3	4	5
⑬ 衛生対策	→	1	2	3	4	5
⑭ 保育料金	→	1	2	3	4	5
⑮ 保育時間	→	1	2	3	4	5
⑯ 事務手続き	→	1	2	3	4	5

問19-⑥ 問19-①で「1. 公立幼稚園」「2. 私立幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。
幼稚園の「預かり保育」（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）は利用していますか。（どちらかに○）
利用している方は、1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、
内に具体的な数字でご記入ください。
時間は、必ず24時間制でご記入ください。（例）9時～18時

1. 利用していない

2. 利用している

→ 1週当たり 日

1日当たり 時間 分（ 時 分～ 時 分）

問19-⑦ 問19-①で選んだ教育・保育の事業以外に、ふだんの平日に、年間を通じて「定期的に」利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 問19-①以外の事業は利用していない⇒ 問19-⑨へ
2. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
3. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
4. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
5. その他（ ）

問19-⑧ 問19-⑦で選んだ教育・保育の事業について、現在、どのくらい利用していますか。
1 週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。（例）9時～18時

1 週当たり 日
1日当たり 時間 分（ 時 分～ 時 分）

問19-⑨ 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している主な理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているから
3. 子育てをしている方が就労予定があるから／求職中であるから
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているから
5. 子育てをしている方に病気や障がいがあるから
6. 子育てをしている方が学生であるから
7. その他（ ）

⇒ 問21へ

問20は問18で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問20 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

※「8」を選んだ方は内に年齢もご記入ください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がないから
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから
3. 近所の人や父母の友人・知人がみているから
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがないから
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないから
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がないから
8. 子どもがまだ小さいため ⇒（歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所(園)の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園(通常の就園時間(おおむね8時半から14時まで)の利用。ただし、各園により異なる)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(園)(国が定める最低基準に適合した施設で県の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所(園)ではないが自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他()

問21-① 問21で選んだ教育・保育の事業について、希望としてはどのくらい利用したいですか。
1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。(例)9時~18時

1週当たり 日
1日当たり 時間 分 (時 分 ~ 時 分)

問21-② 問21で選んだ教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(どちらかに○)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 上野支所管内 | 5. 大山田支所管内 |
| 2. 伊賀支所管内 | 6. 青山支所管内 |
| 3. 島ヶ原支所管内 | 7. 伊賀市以外の市町(具体的に:) |
| 4. 阿山支所管内 | |

問21で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. 認可保育所(園)」~「12. その他」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

問21-③ 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○はひとつ)

1. はい 2. いいえ

すべての方にうかがいます。

問21-④ 問21 で選んだ教育・保育事業を利用したいと考えている理由は主にどのようなことですか。(○はひとつ)

(お子さんの身の回りの世話を主にしている方が)

1. 現在就労しているから
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから
3. 就労予定があるから／求職中であるから
4. そのうち就労したいと考えているから
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから
6. 家族・親族などを介護しなければならないから
7. 病気や障がいを持っているから
8. 学生であるから／就学したいから
9. その他 ()

問22 問21 に記載した内容で、幼児教育の無償化が実施(一定の条件において、幼稚園、保育所(園)等の費用を無償化すること)された場合、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※「幼児教育の無償化」については別紙をご参照ください。

1. 幼稚園(通常の就園時間(おおむね8時半から14時まで)の利用。ただし、各園により異なる)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(園)(国が定める最低基準に適合した施設で県の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所(園)ではないが自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他 ()

問23 宛名のお子さんについて、小学校入学以降のことについてうかがいます。

放課後に、「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したいと思いませんか。(○はひとつ)

また、利用したい時間帯を□内に24時間制でご記入ください。(例) 15時～18時

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
 3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯
□時□分～□時□分

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問24 宛名のお子さんについて、(1)土曜日と(2)日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(それぞれに○はひとつ)
希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。(例)9時～18時
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所(園)、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日

1. 利用希望はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯
□時□分～□時□分

(2)日曜日・祝日

1. 利用希望はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯
□時□分～□時□分

問25 「幼稚園」を利用されている方(問19-④で「1」「2」に○をつけた方)にうかがいます。
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(○はひとつ)
希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。(例)9時～18時
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用希望はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯
□時□分～□時□分

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問26 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

なお、伊賀市には、「子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀内)」をはじめ、伊賀、島ヶ原、阿山、大山田、青山の各地区に子育て支援センターがあるほか、「すくすくランド(曙 保育園内)」、「エンジェル(森川病院内)」の各支援センターがあります。

1. 子育て支援センターを利用している
⇒ 1週当たり□回 もしくは 1か月当たり□回程度
2. 伊賀市が実施している他の類似事業を利用している
(具体名:)
⇒ 1週当たり□回 もしくは 1か月当たり□回程度
3. 利用していない

問27 問26のような地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○はひとつ）

また、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒ 1週当たり更に 回 もしくは 1か月当たり更に 回程度
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問28 下の①～⑦の事業等の（1）認知度・利用度、（2）利用意向について、あてはまる数字にそれぞれ○をつけてください。（認知度・利用度、利用意向それぞれに○はひとつずつ）

	(1) 認知度・利用度				(2) 利用意向		
	1 利用した ことが ある	2 知って いるが 利用し たこと はない	3 知ら ない		1 今後、 利用 してみ たい	2 利用す るつも りはな い	3 利用す る必要 はない
① 妊婦健康診査	1	2	3	→	1	2	3
② 新生児訪問・赤ちゃん訪問	1	2	3	→	1	2	3
③ 乳幼児相談	1	2	3	→	1	2	3
④ 離乳食教室	1	2	3	→	1	2	3
⑤ 食育教室	1	2	3	→	1	2	3
⑥ 子育て支援サイト 「伊賀流未来応援の術」	1	2	3	→	1	2	3
⑦ 子育てガイドブック 「伊賀流未来応援の術」	1	2	3	→	1	2	3

あてな こ びょうき さい たいおう
宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます
 へいじつ きょういく ほいく りよう かた
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問29 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問18で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。
 ⇒利用していらない方は、問30にお進みください。
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（○はひとつ）

1. あった ⇒ 問29-①へ 2. なかった ⇒ 問30へ

問29-① 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。（あてはまるものすべてに○）
 また、それぞれの日数も□□内に数字でご記入ください。
 （半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

- | | | |
|------------------------------|---------|-------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | ⇒問29-②へ | (□□日) |
| 2. 母親が仕事を休んだ | | (□□日) |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | | (□□日) |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | | (□□日) |
| 5. 病児・病後児保育「くまさんルーム」を利用した | | (□□日) |
| 6. ベビーシッターを利用した | | (□□日) |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した※ | | (□□日) |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | | (□□日) |
| 9. その他 () | | (□□日) |

※「7.ファミリー・サポート・センター」には、軽い病児や緊急時の預かりの利用も含まれます。

問29-② 問29-①で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」いずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、病児・病後児保育「くまさんルーム」を利用したかったですか。（どちらかに○）
 利用したかった場合は、1年間のおおよその日数についても□□内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児保育「くまさんルーム」の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

- | | |
|----------------------------|---------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった | ⇒ □□日 |
| 2. 利用したいとは思わなかった | ⇒問29-③へ |

問29-③ 問29-②で「2」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | |
| 2. 事業の質に不安がある | |
| 3. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| ⇒利用したい時間帯 | □□時□□分～□□時□□分 |
| 4. 利用料がかかる・高い | |
| 5. 利用料がわからない | |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | |
| 7. その他 () | |

宛名のお子さんの不^ふ定^{てい}期^きの教^き育^{いく}・保^ほ育^{いく}事^じ業^{ぎょう}や宿^{しゅく}泊^{はく}を伴^{ともな}う一^{いち}時^じ預^{あず}かり等^{とう}の利^り用^{よう}につい^てうか^がい^ます

問30 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)
また、1年間のおおよその利用日数も□□内に数字でご記入ください。

1. 一時預かり (□□日)
(私用など理由を問わずに保育所(園)などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育 (□□日)
(通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業) (□□日)
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (□□日)
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)
5. ベビーシッター (□□日)
6. その他 () (□□日)
7. 利用していない ⇒問30-①へ

問30-① 問30で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ()

すべての方にうかがいます。

問31 宛名のお子さんについて、問30のような事業を利用したいと思いますか。(どちらかに○)
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい ⇒問31-①へ
2. 利用する必要はない ⇒問32へ

問31-① 問31で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
事業を利用する場合、それぞれ年間何日くらい利用する必要があると思いますか。
(あてはまるものすべてに○をし、目的別に□□内に日数を記入してください。)

1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 (□□日)
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等 (□□日)
3. 不^ふ定^{てい}期^きの就^{しゅ}労^{らう} (□□日)
4. その他 () (□□日)

問32 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（どちらかに○）

1. あった ⇒問32-①へ
2. なかった ⇒問33 へ

問32-① 問32で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法は何かですか。（あてはまるものすべてに○）

また、それぞれの日数も□□内に数字でご記入ください。

- | | |
|--|-------|
| 1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった ⇒問32-②へ | 〔□□泊〕 |
| 2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した
（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業） | 〔□□泊〕 |
| 3. 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した | 〔□□泊〕 |
| 4. 仕方なく子どもを同行させた | 〔□□泊〕 |
| 5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | 〔□□泊〕 |
| 6. その他（ ） | 〔□□泊〕 |

問32-② 問32-①で「1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。（○はひとつ）

1. 非常に困難だった
2. どちらかという困難だった
3. 特に困難ではなかった

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます

問33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

①母親、②父親、それぞれについてお答えください。（○はひとつずつ）

	①母親	②父親
1. 出産以前から働いていなかった	1	1
2. 出産を機に仕事を辞めた	2	2
3. 育児休業中に退職した	3	3
4. 育児休業を取得中である	4	4
5. 育児休業を取得し、復帰した	5	5
6. 育児休業を取得せず、働き続けている	6	6

問33で「2. 出産を機に仕事を辞めた」「3. 育児休業中に退職した」に○をつけた方にうかがいます。

問34 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。
(もっとも近いもののひとつに○)

	①母親	②父親
1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた	1	1
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた	2	2
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた	3	3
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていないので退職した	4	4
5. いずれにしてもやめていた	5	5
6. その他 理由(母親)) (父親))	6	6

問33で「4. 育児休業を取得中である」に○をつけた方にうかがいます。

問35 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(どちらかに○)

	①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に復帰したい	2	2

問33で「5. 育児休業を取得し復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問36-① 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(どちらかに○)

※年度初めでの認可保育所(園)入所を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所(園)に入所した場合や、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所(園)に入所できなかったという場合などは「1」を選択してください。

	①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

問36-② 育児休業からは、(ア)「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、(イ)「希望」としては、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□□内に数字でご記入ください。

	①母親	②父親
(ア)「実際」 お子さんが何歳何か月のときに 職場復帰	□ 歳 □ か月	□ 歳 □ か月
(イ)「希望」 何歳何か月のときまで取りたか った	□ 歳 □ か月	□ 歳 □ か月

問36-③ 問36-②で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

(A)「希望」より早く復帰した方

	①母親	②父親
1. 希望する保育所(園)に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか 取れなかったため	3	3
4. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	4	4
5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	5	5
6. その他 理由(母親) (父親)	6	6

(B)「希望」より遅く復帰した方

	①母親	②父親
1. 希望する保育所(園)に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてる人がいなかったため	5	5
6. その他 理由(母親) (父親)	6	6

問36-④ 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(どちらかに○)

	①母親	②父親
1. 利用した	1	1
2. 利用しなかった	2	2

問36-⑤ 問36-④で「2. 利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	①母親	②父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	3	3
4. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる	4	4
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	6	6
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7	7
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
10. その他 理由（母親） （父親）	10	10

問33で「6. 育児休業を取得せず、働き続けている」に○をつけた方にうかがいます。

問37 取得せず、働き続けている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

	①母親	②父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育所（園）などに預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	10	10
11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11	11
12. 育児休業を取得できることを知らなかった	12	12
13. その他 理由（母親） （父親）	13	13

すべての方にうかがいます。

問38 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。

(1) 母親、(2) 父親、それぞれについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

	①母親	②父親
1. 帰宅が遅くなり、子どもを一人にしまうこと	1	1
2. 子どもが急に病気になった時に、代わりに世話をしてくれる人がいないこと	2	2
3. 家族に理解が得られないこと	3	3
4. 職場の理解が得られないこと	4	4
5. 子どもの他に、世話をしなければならない人がいること	5	5
6. 子どもの世話をしてくれる保育所(園)などが、見つからないこと	6	6
7. 子どもと接する時間が少ないこと、子どもが寂しがること	7	7
8. その他 理由(母親) (父親)	8	8
9. 特になし	9	9

望ましい保育所(園)のすがたについておたずねします

伊賀市では、子どもを安心して育てることができる小学校就学前の教育及び保育の充実を図るため、伊賀市子ども・子育て会議に保育所(園)の在り方検討部会を設置し、統廃合、認定こども園への移行、民営化を含め適切な保育所(園)運営の在り方を検討しています。つきましては、今後の望ましい保育所(園)のすがたについておたずねします。

問39 望ましい保育所(園)の場所について、次の中で最も考えに近いものをお選びください。

(○はひとつ)

1. 地域とのかかわりの中で保育所(園)が運営できるよう、一定の地域単位である方がよい
2. 小学校との連携がとれるよう、小学校単位である方がよい
3. 安心して就労できるので、勤務地周辺または出勤途中にある方がよい
4. その他()

問40 自宅から保育所(園)または幼稚園までの送迎時間(片道)について、どれぐらいの時間までなら送迎が可能ですか。(○はひとつ)

1. 10分程度
2. 20分程度
3. 30分程度
4. 40分程度
5. 50分程度
6. 1時間程度
7. 送迎時間は気にならない

問41 お子さんが充実した保育を受けるために望ましい保育所(園)の適正な定員(規模)について、最も考えに近いものをお選びください。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 定員50人未満 | } ⇒問41-①へ |
| 2. 定員50人以上100人未満 | |
| 3. 定員100人以上150人未満 | |
| 4. 定員150人以上200人未満 | |
| 5. 定員200人以上 | |
| 6. 定員は気にならない | } ⇒問42へ |
| 7. わからない | |

問41で「1」から「5」に○をつけた方にうかがいます。

問41-① 適正な定員と考える一番の理由は何ですか。

次の中で最も考えに近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. 園児が少なく年齢に関係なくのびのびと園生活ができるから
2. 園児数が多く活発な集団生活ができ、社会性がより育まれるから
3. 保育士の配置が充実するから
4. 子どもと保育士の関わりが充実するから
5. 特別保育事業(延長保育、休日保育等)が充実するから
6. 園行事や保護者の活動を活発に行えるから
7. 効率的な運営がされるから
8. その他()
9. 特にない

すべての方にうかがいます。

問42 保育所(園)の保育士は、正規職員も臨時職員も同じく保育を実施していますが、保育の実施に最低限必要な職員割合について、次の中で最も考えに近いものをお選びください。

(○はひとつ)

1. 保育士10人中、正規職員9人以上が必要
2. 保育士10人中、正規職員8人が必要
3. 保育士10人中、正規職員7人が必要
4. 保育士10人中、正規職員6人が必要
5. 保育士10人中、正規職員5人が必要
6. 保育士10人中、正規職員4人が必要
7. 保育士10人中、正規職員3人が必要
8. 保育士10人中、正規職員2人以下は必要
9. 職員割合は気にならない

問43 保育所(園)を選ぶとしたら、公立と私立とを意識しますか。(○はひとつ)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 公立がよい | 2. 私立がよい | 3. 特に意識しない |
|----------|----------|------------|

問44 公立保育所(園)を民営化した場合に、一番心配なことは何ですか。
次の中で最も考えに近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. 子どもの活動や生活への影響
2. 通園方法、通園時間など保護者の生活への影響
3. 保育所(園)行事など保護者活動への影響
4. 保育サービスや保育内容への影響
5. 地域と子どもの関わりなど地域社会への影響
6. 施設や運営面で安心や安全の確保への影響
7. 保育料への影響
8. 心配なことはない
9. その他 ()
10. わからない

問45 保育所(園)を大規模な保育所(園)に統廃合した場合に、一番心配なことは何ですか。
次の中で最も考えに近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. 子どもの活動や生活への影響
2. 通園方法、通園時間など保護者の生活への影響
3. 保育所(園)行事など保護者活動への影響
4. 保育サービスや保育内容への影響
5. 地域と子どもの関わりなど地域社会への影響
6. 施設や運営面で安心や安全の確保への影響
7. 保育料への影響
8. 心配なことはない
9. その他 ()
10. わからない

問46 保育所(園)または幼稚園を選ぶ際、重視することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅に近いこと
2. 職場に近いこと
3. 交通の便がよいこと
4. 将来通う小学校区の校区内にあること
5. 園児数が少なく年齢に関係なくのびのびと園生活ができること
6. 園児数が多く活発な集団生活ができ社会性がより育まれること
7. 保育方針に共感できること
8. 保育内容が充実していること
9. 特別保育事業(延長保育や休日保育等)を実施していること
10. 行事などが多いこと
11. 行事などが少ないこと
12. 保育士・教員の配置数が多いこと
13. 保育士・教員の質が高いこと
14. 施設や設備が整っていること
15. 施設や設備が新しいこと
16. その他 ()
17. 特になし

認定こども園についておたずねします。

認定こども園は、幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、3～5歳の子どもさんは保護者の就労状況に関わりなく教育・保育と一緒に受けることができます。

問47 在籍している保育所（園）もしくは近くに保育所機能と幼稚園機能を併せ持つ幼保一体化施設（認定こども園）ができれば、利用したいですか。（○はひとつ）

1. 新設の幼稚園部（対象3～5歳児 利用時間は昼過ぎごろまで）を利用したい
⇒理由（ ）
2. 引き続き保育所部（対象0～5歳児 利用時間は夕方まで）を利用したい
⇒理由（ ）
3. 利用したくない
⇒理由（ ）
4. わからない、どちらでもよい

あなたのご家庭での生活についておたずねします

問48 宛名のお子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間の収入はいくらですか。税金や保険料などを差し引いた後の手取り収入の額でお答えください。複数の収入源がある場合はおおよその合計額を教えてください。（○はひとつ）

1. 収入はない（0円）
2. 1～50万円未満
3. 50～100万円未満
4. 100～200万円未満
5. 200～300万円未満
6. 300～400万円未満
7. 400～500万円未満
8. 500～600万円未満
9. 600～700万円未満
10. 700～800万円未満
11. 800～900万円未満
12. 900万円以上
13. わからない

問49 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。以下の①～⑤について、あてはまる数字にそれぞれ○をつけてください。（○はひとつずつ）

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
① 海水浴に行く →	1	2	3	4
② 博物館・科学館・美術館などに行く →	1	2	3	4
③ キャンプやバーベキューに行く →	1	2	3	4
④ スポーツ観戦や劇場に行く →	1	2	3	4
⑤ 遊園地やテーマパークに行く →	1	2	3	4

問50 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
下の①～⑧について、あてはまる数字にそれぞれ○をつけてください。(○はひとつずつ)

	している	していない		
		したくない (方針で ない)	経済的に できない	年齢的に まだ早い
① 毎月お小遣いを渡す →	1	2	3	4
② 毎年新しい洋服・靴を買う →	1	2	3	4
③ 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に 通わせる →	1	2	3	4
④ 学習塾に通わせる (または家庭教師に来てもらう) →	1	2	3	4
⑤ お誕生日のお祝いをする →	1	2	3	4
⑥ 1年に1回くらい家族旅行に行く →	1	2	3	4
⑦ クリスマスのプレゼントや正月 のお年玉をあげる →	1	2	3	4
⑧ 子どもの幼稚園・保育所(園)の 行事などへ親が参加する →	1	2	3	4

問51 過去1年の間に、経済的な理由で、以下の①～⑦のサービス・料金について、支払えないことや買えなかったことがありましたか。あてはまる数字にそれぞれ○をつけてください。
(○はひとつずつ)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
① 電話料金 →	1	2	3
② 電気料金 →	1	2	3
③ ガス料金 →	1	2	3
④ 水道料金 →	1	2	3
⑤ 家賃 →	1	2	3
⑥ 家族が必要とする 食料 →	1	2	
⑦ 家族が必要とする衣類 →	1	2	

問52 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 9. 電子レンジ |
| 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ | 10. 電話 (固定電話・携帯電話を含む) |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 11. インターネットにつながるパソコン |
| 4. 洗濯機 | 12. 新聞の定期購読 (ネット含む) |
| 5. 炊飯器 | 13. 世帯専用のお風呂 |
| 6. 掃除機 | 14. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 7. 暖房機器 | 15. 急な出費のための貯金 (5万円以上) |
| 8. 冷房機器 | 16. あてはまるものはない |

問53 あなたのご家庭では、お子さんと一緒に本を読んだり、選んだり、読み聞かせをしたりしていますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 月に2～3回 |
| 2. 週に3～4回 | 5. 年に数回 |
| 3. 週に1～2回 | 6. ほとんどしていない |

子育て全般についておたずねします

問54 お子さんの世話やしつけは、分担されていますか。(○はひとつ)

- | |
|----------------------|
| 1. 夫婦で適度に分担されている |
| 2. 同居家族の中で適度に分担されている |
| 3. だれか一人に集中している |

問55 子育てに関して、不安感や負担感などを感じることはありますか。(○はひとつ)

- | |
|--------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる |
| 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない |
| 4. 全く感じない |
| 5. なんともいえない |

問56 子育てに関して、日常悩んでいること、不安に思うこと、また気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 育児の方法がよくわからないこと
2. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
3. 子どもとの時間を十分にとれないこと
4. 話し相手や相談相手がいないこと
5. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
6. 子どもの保育に関すること
7. 子どもの教育に関すること
8. 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること
9. 登園拒否・不登校などの問題について
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
11. 配偶者・パートナーと、子育てに関して意見が合わないこと
12. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見目が気になること
13. 配偶者・パートナー以外に、子育てを手伝ってくれる人がいないこと
14. 地域の子育て支援サービスの内容や、利用・申込み方法がよくわからないこと
15. 子育て(教育を含む)に伴う経済的な負担が大きいこと
16. その他 ()
17. 特になし

問57 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまった経験はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 叩いたり、蹴ったりしてしまったことがある
2. ひどく叱ったり、嫌味を言ってしまったことがある
3. 育児を放り出してしまったことがある
4. 嫌がらせをしてしまったことがある
5. その他 ()
6. 特になし

問58 宛名のお子さんにどの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 中学まで | 4. 大学またはそれ以上 |
| 2. 高校まで | 5. まだわからない |
| 3. 短大・高専・専門学校まで | |

問59 子育ての情報などを共有できる仲間はいませんか。(○はひとつ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問60 子育てに関する情報で、どのようなことを知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 保育サービスに関する情報 | 6. 経験者などからの子育てアドバイス |
| 2. 子育て支援センターなどの活動内容 | 7. 子ども関連のイベント情報 |
| 3. 子育てサークルに関する情報 | 8. 支援制度などの行政情報 |
| 4. 健康や食生活に関する情報 | 9. その他 () |
| 5. 病気や医療施設に関する情報 | |

問61 今後、子育ての支援策として、必要だと思う施策はどのようなことですか。(○は3つまで)

- | |
|----------------------|
| 1. 子育て支援に関する情報提供 |
| 2. 相談支援体制の整備 |
| 3. 食料支援(フードバンク等) |
| 4. 子どもの居場所づくり |
| 5. 子どもの学習支援 |
| 6. 文化・スポーツ支援 |
| 7. 障がいのある子どもに対する支援 |
| 8. 登園拒否・不登校対策 |
| 9. 子どもが健全に育つための対策の充実 |
| 10. 子育て家庭のための住宅整備 |
| 11. 利用料減免などの経済支援 |
| 12. 保護者への就労支援 |
| 13. その他 () |
| 14. 特になし |

問62 お住まいの地域は、子育てがしやすいと思いますか。(○はひとつ)

- | |
|--------------------|
| 1. とても子育てしやすい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい |
| 3. どちらかといえば子育てしづらい |
| 4. とても子育てしづらい |

問63 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、平成31年1月4日(金)までにご投函ください。